

函館北ロータリークラブ会報

2016~17年度 国際ロータリー テーマ

人類に奉仕するロータリー

2016~17年度 国際ロータリー会長

ジョン・ジャーム



人類に
奉仕する
ロータリー

吉田 勤 会長 テーマ “仲間を増やし、地域に奉仕”

★会長 吉田 勤 ★幹事 弗田和則

《第2536回例会》第10号 9月14日(水)

本日のプログラム

卓話「函館空港とLCCについて」

函館市港湾空港部港湾空港振興課 課長 横山 敬一 氏



9月7日

北海道教育大学函館校
教授 田中 邦明 氏

2016~2017 < 第 2535 回例会 >

第 9 号 9月7日の記録

- ◎司 会 吉田 勤 会長
- ◎斉 唱 君が代、奉仕の理想、四つのテスト
- ◎ビジター 函館R.C. 日下部博久 君
- ◎ゲ ス ト 北海道教育大学函館校 教授
田中 邦明 氏

★誕生祝 齊藤(紀)会員 (28日)、深瀬会員 (30日)

- ◎会長報告 吉田 勤 会長
- 北斗RC 20周年式典が10月29日法華クラブで開催されます。
- 9月11日(日)函館RCがロータリーデーにちなみ、ポリオ撲滅チャリティーフリーマーケットを開催します。12時~赤レンガ倉庫前広場にて。

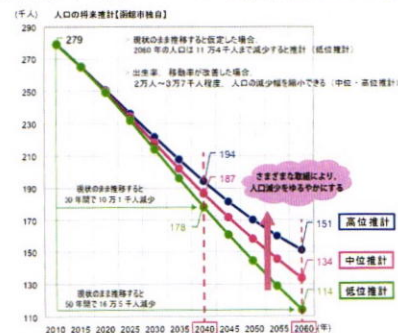
- ◎幹事報告 弗田 和則 幹事
- 当クラブ9月21日の例会は早朝例会に変更です。当日は洞爺丸慰霊碑清掃となっておりますので多数のご参加をお願い致します。
- 北斗RCより創立20周年記念式典の案内が届いております。
- 米山梅吉記念館より館報、和歌山城南RCより会報が届きましたので回覧いたします。
- 他クラブ情報9月16日(金)函館五稜郭RC自主休会に変更です。

○例会終了後、理事会を開催いたします。

- ◎親睦活動委員会 山下 清司 委員長
ニコニコBOX投入報告
吉田会長・弗田幹事……ゲストスピーカーの田中様を歓迎して。
森会員・増田会員・成田会員・山下会員・深瀬会員……月始め。
小笠原会員……秋晴れの良い天気になりました。
中川(洲)会員……棒二森屋で開かれている“京都展”の成功を祈ります。

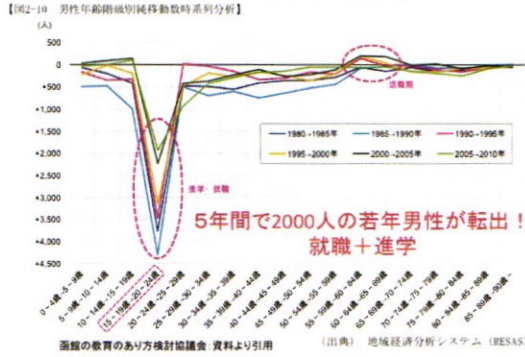
- ◎卓話「道南・函館の高等教育連携と地域活性化」
北海道教育大学函館校 教授 田中 邦明 氏

函館市最大の地域課題:人口減少



函館市の教育のあり方検討協議会 資料より引用
<http://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2016061600033/>

年齢階層別人口移動



学童保育支援のメリット

1. 学校教育制度に縛られない
2. 既存の施設とシステムをそのまま利用
3. 学力と体力の基礎が形成される小学生が対象
4. 遊びをととした学習・スポーツが受容される年齢
5. 教育効果とともに母親の就労支援にも波及効果あり
6. 経済的困難な家庭の児童も利用できる減免措置が必要

学童保育支援プログラム例

- Science 科学・技術教育分野 Arts 美術・音楽教育分野
- ・初歩プログラミングでゲーム
 - ・3Dプリンターで自画像をつくる
 - ・生活に役立つ手作り工作
 - ・デジタル・アニメ教室
 - ・自然環境マップづくり活動
 - ・親子で考える絵本づくり
 - ・動植物の飼育や観察
 - ・世界の民族楽器で演奏会

函館子ども未来館、学生ボランティア派遣による継続的支援活動

地元の高等教育機関への進学率

函館の教育のあり方検討協議会 資料より引用

高 等	大学等進学者数(※)	人	99.7 ※1	1057
短 大	進学者数(市内) ※1+2	人	23.2	258
自給率		%	23.3	24.4

< 参考資料 >

高等専修学校者数	160	110	130
(市制 函館 専修校)	※1+3	110.7	118.7
1+2+3	342	388	
進学専修校自給率	30.9%	32.7%	

(参考) ※大学進学者数内訳

	男 467	男 516
	女 530	女 541

高等教育機関での地元学生占有率が低い

高等教育機関	H26年	H27年
① 大学	11.0%	10.9%
② 短大	41.5%	49.7%
③ 高等専修	9.9%	11.0%

キャンパス・コンソーシアム函館主催

アカデミック・リンク2016

11月12日(土) 12:00~17:00 会場:青年センター

歴史 2001年~「アカデミック・フォーラム」として始まる

2001年から函館市・クリエイティブネットワーク・北海道の産学官連携イベントとして開催、2007年で終了

2009年~函館の大学・短大・高専の教育・研究交流展「アカデミック・リンク」として復活

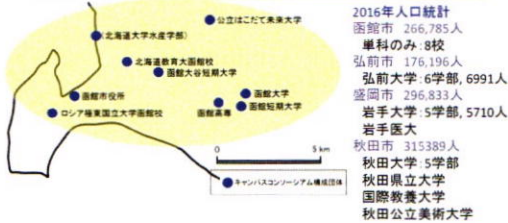
6つのリンク

- ① 学生・教員の相互交流の場
 - ② 学生にとって研究成果発表の場
 - ③ 教員にとって教育成果発表の場
 - ④ 広域連携や高大連携を広げる場: 地元大学の魅力発信
 - ⑤ 地域大学への信頼と期待を高める場: 高等教育自給率の向上
 - ⑥ 企業や自治体のアイデア・人材探索の場: 地域産業活性化
- 高等教育の発展

大学は“人口のダム”

参加8校1団体の構成 H22年度データ

4年制大学 4校	高等教育人口 6,142名
短期大学 2校	総学生数 5,512名 (函館市人口の2%)
高専 1校	= (ほぼ中央大学1学年の定員数)
ロシア極東大 1校	教員 390名 職員数 240名



- ・人口25万人以上の都市で(函館市のように)総合大学を持たない街は少ない。
- ・大学が地域にあって良いこと…①人口が増える、②(道内他都市や東北などから来て)お金を落とす、③卒業後函館に残る学生がいる、④学会、研究会の開催、⑤地域産業の振興として産学連携の共同研究(高専、未来大など)、⑥地域社会の活性化(教育大では地域の問題を学生とともに解決する)、⑦地域の文化、教育水準の向上(公開講座を安価で提供、8 大学連携の函館学)
- ・総合大学がない函館をどのように活性化できるか、「キャンパス都市函館構想」、キャンパスコンソーシアム函館(CCH)。8 大学で単位互換の基礎教育。バーチャルな総合大学。

(会報担当者: 渡部 二康 委員)

土地・建物・調査・測量・登記・土木設計
GIS 国土地理情報 等



株式会社

南木測量設計事務所

代表取締役 南木 哲雄

〒041-0821 函館市本通2-17-15

TEL 0138-54-5550 FAX 0138-54-5553

E-mail minamiki@crocus.ocn.ne.jp

(広告掲載: 南木 哲雄 会員)

◎ 8月24日出席報告 (増山 正 委員長)

会 員	2 2 名	出席率対象会員	21名
		出席規定免除会員(a)	1名
		出席規定免除会員(b)	1名
当日出席	11名	当日欠席	10名
他クラブ出席	8名	出席合計	19名
出席率		90.48%	

次回のプログラム

平成28年 9月21日(水)

早朝例会 洞爺丸慰霊碑清掃

清掃奉仕 午前6時15分~、例会 午前6時45分~

テレフォンサービス(例会移動案内) 電話 26-3170番